

「子どもの人権広場」第24回総会 記念講演&鼎談

マルトリートメントから 子どもの脳を守る

参加無料
託児あり

近年子どもが死に至る虐待事件が多く報道されるなか、親をはじめとする大人による不適切な関り“マルトリートメント”が子どもの脳に与える影響に関する研究が進んでいます。言葉による脅し、威嚇、罵倒、無視する、放っておくなどの行為のほか、子どもの前で繰り広げられる激しい夫婦げんかも該当するとのこと。その強度や頻度が増した時、子どもの心は傷つき、成長過程の脳は変形する可能性があるということです。子どもの人権広場では、そうした行為が子どもの脳にどのような影響を及ぼすのかを知ること、虐待防止の啓発に繋がりたいと考えます。



2019年 **6月22日(土)** 13時30分～16時30分

※記念講演と鼎談が終了した後、総会をします。

場所：今井書店「本の学校」2階 多目的ホール (鳥取県米子市新開 2-3-10)

講師 前垣 義弘 さん (鳥取大学医学部 脳神経医科学講座 脳神経小児科学分野 教授)

まえがき よしひろ：1988年鳥取大学医学部卒業。日本小児科学会専門医、日本小児神経学会専門医。鳥取大学医学部附属病院マルトリートメントチーム責任者。

鼎談 前垣 義弘 さん (当講演会講師)、山澤 重美 さん (米子市子ども相談課利用者支援員／元米子児童相談所所長)、大谷 志帆 さん (米子児童家庭支援センターみそのセンター長)

【後援】鳥取県教育委員会、米子市教育委員会、
NPO 法人子どもの虐待防止ネットワーク鳥取 (CAPTA)

【問合せ先】子どもの人権広場

683-0067 米子市東町 296
tel. 0859-33-1019 fax.0859-34-0029

※「子どもの人権広場」は、とっとり子育て隊の一員です。

無料の託児を利用される場合は

6/17(月)までにお申込みください

0859-33-1019